

**CROWN
BIOSCIENCE**
Together with **MBL**

OrganoidXplore™

がんの未来を解き明かす
Crown Bioscienceのオルガノイドパネル
スクリーニングサービスによる研究

オルガノイドモデルで薬の効果を探索

このスクリーニングサービスでは、詳細な変異ランドスケープを持つ患者由来オルガノイド(PDO)および患者由来異種移植オルガノイド(PDXO)モデルの包括的なライブラリーを軸に、広範ながんモデルの徹底的な検査が可能になります。腫瘍組織と正常組織オルガノイドの両方に対する薬物効果を定量化する体系的なアプローチを提供し、治療効果の理解を深めます。

- ・ 50のモデルから得られた結果で、がん治療薬の開発を迅速に進めます。
- ・ リード化合物を同定し、患者を応答者、部分応答者、非応答者に層別化するか、in vitro/in vivoでのフォローアップ研究用のモデルを事前に選択します。

多様なモデル選択を活用する

特定の変異や多様な遺伝的背景を持つオルガノイドの有効性を定量化します。

- ・ 腫瘍オルガノイドと正常オルガノイドの両方における腫瘍薬物応答の測定
- ・ 有効なターゲットで新たな適応症を探索
- ・ 包括的な解析のために、6組のマッチした正常/疾患ペアを含む9組の正常モデルの組み入れが利点です。
- ・ 精度を向上させるために特性化された50のPDOおよびPDXOモデルにアクセス
- ・ KRAS、BRAF、BRCA 1および2、EGFRなど、臨床的に関連する変異プロファイルを提示

確信を持って有効なターゲットを明らかにする

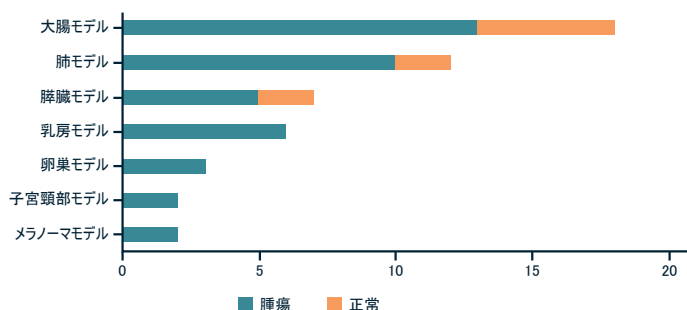
データの正確性と信頼性を保証するために、厳格な検証および品質保証手順を確保します。

- ・ オルガノイドの品質保証: SNP検証済み、マイコプラズマ検査済み
- ・ 細胞の生存率を定量化し、薬剤の組み合わせの可能性を探索
- ・ 4つの標準治療薬で評価: シスプラチン、ゲムシタビン、パクリタキセル、AMG510
- ・ 各プレートに化学療法剤および溶媒対照群を含めることにより、アッセイ性能を検証

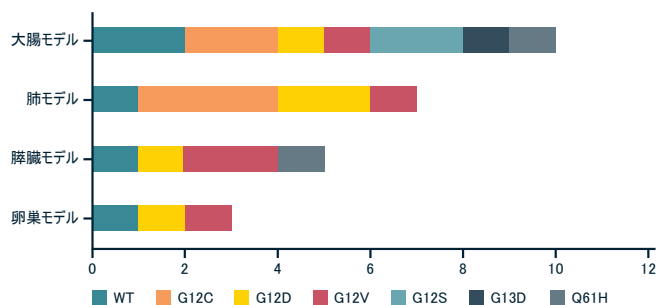
お客様のニーズに最適なパネルをお選びください

OrganoidXplore™パネルで新たな適応症を探索し、有効性を検証します。

OrganoidXplore フルパネル構成



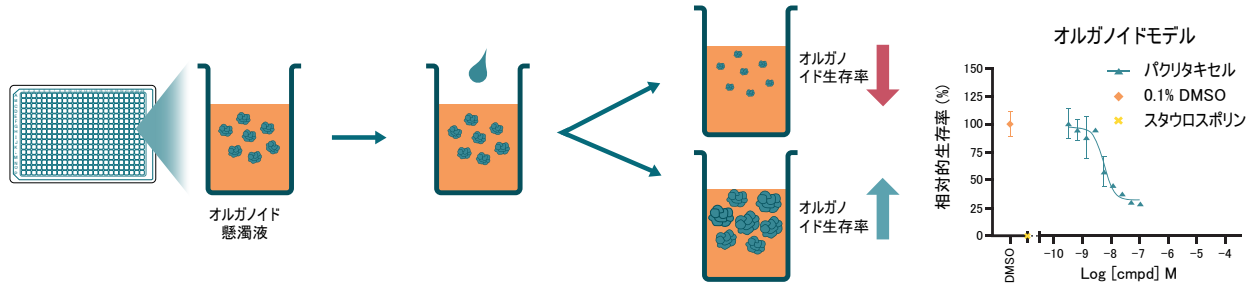
OrganoidXplore KRASパネルの構成



RNA seq、WES、SoCデータ利用可能
ほとんどのモデルはフォローアップ研究用のPDXとして利用可能



リキッドハンドラーを使用した半自動ワークフローにより、ラン全体で正確性と再現性を確保します。

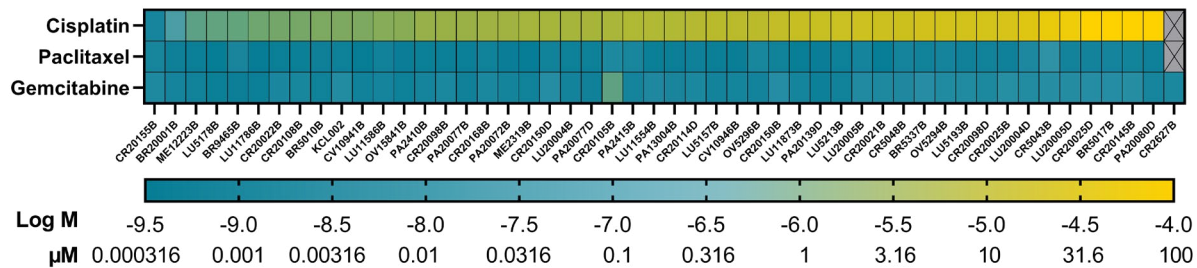


0日目: アッセイレディ
オルガノイドを用いた播種

1日目: 化合物の添加

6日目: CellTiterGlo® リードアウト

IC50



- ・ 選ばれたパネルで9つの濃度で試験された薬剤
- ・ タイムリーな結果を得るための化合物との5日間の培養時間
- ・ 信頼性の高い比較のための溶媒および基準対照群の利点
- ・ オプション: 治療の可能性を高める薬物併用試験の実施
- ・ 9点用量反応曲線グラフ、IC50、試験デザイン、コントロール性能を含む包括的なカスタマーレポートの受け入れ

下記のリンクから次回のスクリーニングの予約が可能です。パネルを選んでぜひ登録してください！ 予約する: <https://www.crownbio.com/organoidxplore>

